

令和7年度における主な指摘助言事項等

サービス種別	内容
各サービス共通	事業所の届出内容に変更があったが、変更届が提出されていなかった。
	運営指導に係る事前提出資料が適切に提出されなかった。
	同意書類を同一法人他事業所で収集したものを使いまわしていた。
	配架されている運営規程が最新のものではなかった。
	運営規程と重要事項説明書の内容にずれが生じていた。
	運営規程に第三者評価についての記載がなかった。
	重要事項説明書、契約書等のサービス単位数に記載誤りがあった。
	非常災害マニュアルに退職済みの従業員の情報が記載されたままで更新されていなかった。
	感染症対策委員会の開催頻度が指針と整合性が取れていなかった。
	訓練の記録が整備されていなかった。
	職員の打刻時間が勤務時間内になっていた。
	兼務職員のそれぞれの職種での勤務時間が明確でなかった。
	再雇用の従業者について誓約書が以前収集したものを使いまわしていた。
	従業者の誓約書に日付が記載されていなかった。
訪問系以外	無資格者が認知症基礎研修を修了していないまま直接介護を実施していた。
入所系サービス	協力医療機関との間で年1回の対応確認を行っているが、記録をしていなかった。
居宅介護支援	担当者会議の記録が整備されていなかった。